

近畿反核医師懇談会

祝園弾薬庫問題で学習会

「住民の命脅かす」と警鐘



弾薬庫増設の問題点を学ぶ参加者＝12月8日、奈良市内

近畿の保険医協会や民主医療機関連合会、反核医師の会等による近畿反核医師懇談会は、京都・精華町で防衛省が進める祝園(ほうそん)弾薬庫

の増設計画の問題点を学ぶと2024年12月8日に学習会を奈良市内で開いた。講師で住民運動に取り組み信田宣司(のぶた・よしじ)氏は「弾薬庫の増設は隣接する住民の生活と命を脅かす」として警鐘を鳴らした。

奈良市と生駒市に接する精華町には、陸上自衛隊祝園分屯地があり、約300億円を投

じて弾薬庫を増設する予定になっている。弾薬庫の近隣には住宅地が広がり、住民からは爆発の危険性や戦争の火種になるのではと不安の声が上がっているという。

同地は終戦後、米軍が利用していた。今は自衛隊の施設だが、増設の背景には岸田内閣による2022年12月の安保関連3文書の閣議決定がある。信田氏は「憲法に反して敵基地攻撃能力の保有を決め、軍拡を進める

なかで弾薬庫の増設が決められた」と説明。同地には長射程ミサイルのトマホークを配備する懸念があるとして述べ、「戦争になれば真っ先に攻撃対象となる」と指摘した。

信田氏は「軍備の増強は安全保障にならない」とし、自衛隊と米軍の一体化が進むなかで米国の戦争に巻き込まれる懸念や、南海トラフ地震による災害の危険性などを挙げ、住民の生活と命を脅かす警鐘を鳴らした。

Advertisement for dental insurance with a cartoon cat character. Text includes: 「保険でより良い歯科医療の実現を」, 「保険でよい歯科診療を」, 「大阪連絡会」, 「あなたの願いを歯科署名で届けよう!!」, 「保険でよい歯科医療を」, 「保険適用範囲をもっと広げよう!!」, 「歯科の予算を増やそう!!」, 「あなたの願いを歯科署名で届けよう!!」, 「いつでも、どこでも、だれもが、お金の心配なく安心して歯科治療が受けられるために」, 「保険でよい歯科医療を」, 「大阪連絡会」, 「全国保険医団体連合会」.



上・街頭でパネルを持って訴える理事役員、下・市民に署名の協力を呼びかける様子＝12月7日、なんば駅前

協会は2024年12月7日、理事会前になんば千日前で、従来の健康保険証・新規発行停止に抗議!保険証を捨てないで!と府民に知らせる街頭宣伝に取り組んだ。小澤力理事長、戸井逸美、富本昌之、矢部あづさ各副理事長、段野和茂、中村新太郎各理事、小山栄三理事・相談役と事務局が参加した。

小澤理事長は「2日以降も従来の保険証が使えます。マイナ保険証をお持ちの方も、マイナ保険証をお持ちでない方も今お持ちの保険証で保険診療が受けられますので安心して医療機関を受診してください」と訴えた。矢部副理事長は、「保険証が使えなくなると思っ

て、捨てしまった人がいます。有効期限まで使えますので絶対に捨てないでください」と注意を促した。街頭では従来の健康保険証の期限が切れても、マイナ保険証を持っていない人には資格確認書が届くことなどもパネルに示し、内容を解説したり、フレッツや説明の入ったティッシュを配布した。通りかかった男性は、「マイナカードの推

12月7日「保険証・新規発行停止に抗議」街頭宣伝
紐づけは「資格確認書」が届かない

進は賛成だけど、自分自身はまだ保険証を紐づけていない。紐づけはどうしたらいいだろうか」と尋ねてこれ、事務局から「紐づけすると現状では『資格確認書』が届かないことになっていますね」と伝えると「じゃあ、当面保険証は紐づけられない方がいいな」と得心する場面もあった。

保険証残せ
国会開会初日に議員要請

総務委員会で追及したい(共産・辰巳氏)

国会開会日の2024年11月28日、協会・保団連は国会内で集会を開き、地元議員に「保険証を残してください」の声を届け、同請願署名を衆

参議院議長に提出する際、の紹介議員を増やそうと要請を求めた。全国から、30協会98人が参加し、大阪歯科協会からは玉川尚美理事が参加した。

参議院議員会館で開かれた国会内集会には、18人の国会議員が駆け付け、「保険証の廃止を延期させよう」(立民)、「現行保険証の廃止には道理が

「現役文書としての有効性は失われた」と一方的に反故にした。「防衛省は協議に応じず、説明会さえ開いていない。住民を軽視している」と批判した。

面談に応じた辰巳氏は「与党が過半数割れの中で委員会ポストを独占できなくなり、国会運営に大きな変化が起こっている。私は総務委員会に所属することになり、マイナンバーカードの所管庁

ない。マイナ保険証強要の中止に力を合わせよう」(共産)など保険証存続に向けたメッセージを寄せた。

大阪歯科協会は同署名を要請日までに14392筆集約している。この日は、森山浩行衆院議員(立民)、辰巳孝太郎衆院議員(共産)、倉林明子参院議員(共産)がそれぞれ紹介議員になることを快諾した。



請願署名を提出する様子(左から、玉川氏、辰巳議員、高本氏)＝11月28日、衆議院会館

んの声を届けていきたい」と決意を語った。議員要請は大阪選出の衆参両院議員を中心に8会派42人に働きかけた。

Advertisement for the new office building. Text includes: 「新会館建設運動」, 「保険医会館建て替えに伴う事務所移転のお知らせ」, 「仮事務所住所：〒556-0021 大阪府大阪市浪速区幸町2丁目2-20清光ビル4F」, 「(大阪府保険医協会401/大阪府歯科保険医協会403)」, 「設置期間：～2026年8月(予定)」, 「TEL・FAXとも番号に変更はありません」, 「新会館建設特別会費のお願い」, 「【名称】新会館建設特別会費」, 「【期間】2026年12月31日まで」, 「【寄付金額】105千円」, 「【申込方法】協会までお問い合わせください。『新会館建設特別会費引き落とし承諾証』にご記入の上、ご返信いただけます。」, 「【税務上の取り扱い】『新会館建設特別会費』として税務上の必要経費となります」, 「※新会館建設特別会費は繰延資産に該当し、20万円未満(390以下)のものは当該事業年度の経費となり、20万円以上(400以上)のものは建設開始日より10年で償却する。」, 「※新会館建設特別会費は消費税の対象外(不課税)とする。」, 「その他、ご不明な点は事務局までお問い合わせ下さい。」

Large advertisement for dental insurance. Text includes: 「保険でより良い歯科」, 「署名ご協力お願いします」, 「「保険でより良い歯科」署名は、歯科医療費の総枠拡大と患者負担の軽減に寄与する請願内容で、歯科医療従事者、国民・患者がともに取り組めるものです。」, 「ぜひご家族、スタッフ、そして待合室で患者・取引のある業者などにも広げていただき、保険でより良い歯科医療の実現を求めましょう。(11/15号に署名用紙を同封しています)」